

～ 斎藤先生、クリニック、バースセンタースタッフ

のみなさまへ～

退院の日を迎えるにあたって色々な想いがかけめぐります。

バースセンターの頃からお世話になり治療や運動に通っていた頃を懐かしく感じます。ただ治療に通うのではなく自分の体を知ること、向き合うことを教わり運動や食事、白い物を食べない、体を温める物を食べること等様々な事を学ぶ期間だったと思います。

色々な事に取り組み力が入りすぎていたせいか途中で何度も弱音を吐く時期もありました。結果がなかなか出なくてあせり周りの人を羨ましいと思う毎日に疲れ旦那にあたり散らす日々も多々ありました。何度心が折れてもその度に優しく言葉をかけて下さり、時には厳しく励まして下さりとスタッフの方々にはいつも心の支えになって頂きました。その生活にも慣れ自然と毎日過ごす日々によりやく妊娠すると同時につわりが激しく、切迫早産、切迫流産にと思っていたより大変でした。妊娠したらいっつの日がバースセンターでの自然分娩を夢みていました。しかし持病もあり色々な事を考えて帝王切開での出産が決まり自分の思い描いていた形ではなく悔しくて涙したこともありました。

予定日が近づくにあたって待ち望んでいたはずなのに心が追いつかず不安になる事もあったけどいつも笑顔で声をかけて下さるスタッフのみなさんのおかげで少しづつ強くなれたような気がします。予定日が近くなると浮腫がひどく体が限界との事で心の準備も出来てないまま更に5日早まった帝王切開での出産でした。

ほんの数秒しか顔を見てなくて触ることも抱っこすることもしてないまま赤ちゃんの状態が少し良くなって病棟に運ばれ寂しくて毎日毎日泣いて話を聞いてもらってはまた泣いての繰り返しでスタッフのみなさんを困らせてしまい申し訳ないです。そんな時事務長が赤ちゃんに会って来たらいいよ!と言って下さり、斎藤先生が許可を下さり4日目にしてやっと赤ちゃんに会うことが出来て今はとても幸せです。

出産は命がけと言うけれど先生の判断のおかげで私も赤ちゃんも今元気です。赤ちゃんを離れている期間は私達夫婦にとって必要な時間だったんだと、きっと心の準備をする時間を与えられていると今は思っています。

困らせてばかりの問題児でしたが本当にお世話になりました。感謝しています。

ありがとうございました。赤ちゃんが退院したら家族3人で会いに来ます。

H29.11.19 Sさん

約3年半、大変お世話になりました。バースセンター、クリニックの皆さんが大好きです。また遊びに来ます。